

議案第35号

平成29年度八幡浜市港湾整備事業特別会計補正予算（第1号）

平成29年度八幡浜市の港湾整備事業特別会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ15,000千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ98,077千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。
（繰越明許費）

第2条 地方自治法第213条第1項の規定により翌年度に繰り越して使用することができる経費は、「第2表繰越明許費」による。
（地方債の補正）

第3条 地方債の変更は、「第3表地方債補正」による。

平成30年2月27日提出

八幡浜市長 大城 一郎

（港湾整備事業特別会計）

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位:千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
5 市債		31,000	15,000	16,000
	1 市債	31,000	15,000	16,000
歳 入 合 計		113,077	15,000	98,077

(港湾整備事業特別会計)

歳 出

(単位:千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 港湾管理費		34,891	2,402	32,489
	1 港湾管理費	34,891	2,402	32,489
2 港湾建設費		31,000	14,932	16,068
	1 港湾建設費	31,000	14,932	16,068
3 諸支出金		17,997	2,334	20,331
	1 一般会計繰出金	17,997	2,334	20,331
歳 出	合 計	113,077	15,000	98,077

第2表 繰越明許費

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
2 港湾建設費	1 港湾建設費	フェリーターミナルビル整備事業	16,068

第3表 地方債補正

(変更)

(単位：千円)

起債の目的	限度額		起債の方法	利率	償還の方法
港湾整備事業	補正前	15,500	補正前に同じ。	補正前に同じ。	補正前に同じ。
	補正後	8,000			
過疎対策事業	補正前	15,500	補正前に同じ。	補正前に同じ。	補正前に同じ。
	補正後	8,000			

平成 2 9 年 度

八幡浜市港湾整備事業特別会計補正予算（第 1 号）に関する説明書

1 歳入歳出予算事項別明細書

- (1) 総 括
- (2) 歳 入
- (3) 歳 出

2 地方債に関する調書

(港湾整備事業特別会計)

1 歳入歳出補正予算事項別明細書
 (1) 総括
 (歳入)

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	計
5 市債	31,000	15,000	16,000
歳入合計	113,077	15,000	98,077

(港湾整備事業特別会計)

(歳 出)

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
1 港湾管理費	34,891	2,402	32,489				2,402
2 港湾建設費	31,000	14,932	16,068		15,000		68
3 諸支出金	17,997	2,334	20,331				2,334
歳 出 合 計	113,077	15,000	98,077		15,000		

(2) 歳 入

(款) 5.市債 (項) 1.市債

(単位:千円)

目	補正前の額	補正額	計	節		説明
				区分	金額	
1. 港湾整備事業債	31,000	15,000	16,000	1. 港湾整備事業債	7,500	フェリーターミナルビル整備事業 7,500
				2. 過疎対策事業債	7,500	フェリーターミナルビル整備事業 7,500
計	31,000	15,000	16,000			

(3) 歳 出

(款) 1. 港湾管理費

(項) 1 港湾管理費

(単位：千円)

目	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳				節		説 明	
				特 定 財 源			一 般 財 源	区 分	金 額		
				国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他					
2. 八幡浜港管理費	31,931	2,402	29,529				2,402	7. 賃金	1,114	臨時雇賃金	1,114
								11. 需用費	745	光熱水費	745
								27. 公課費	543	消費税及び地方消費税	543
計	34,891	2,402	32,489				2,402				

(港湾整備事業特別会計)

(款) 2. 港湾建設費 (項) 1 港湾建設費

(単位 : 千円)

目	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳				節		説 明
				特 定 財 源			一 般 財 源	区 分	金 額	
				国 庫 支 出 金	地 方 債	そ の 他				
1. 港湾建設費	31,000	14,932	16,068		15,000		68	13. 委託料	14,932	フェリーターミナルビル実施設計委託料 14,932
計	31,000	14,932	16,068		15,000		68			

(款) 3. 諸支出金 (項) 1 一般会計繰出金

(単位: 千円)

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				節		説明	
				特定財源			一般財源	区分	金額		
				国県支出金	地方債	その他					
1. 一般会計繰出金	17,997	2,334	20,331				2,334	28. 繰出金	2,334	一般会計繰出金	2,334
計	17,997	2,334	20,331				2,334				

2 地方債の前々年度末における現在高並びに前年度末
及び当該年度末における現在高の見込に関する調書

(単位：千円)

区 分		前々年度末 現在高	前年度末 現在高	当該年度中増減見込		当該年度末 現在高見込額
				当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額	
1 港湾整備事業債	補正前	307,086	283,578	31,000	23,954	290,624
	補正分			△ 15,000		△ 15,000
	計	307,086	283,578	16,000	23,954	275,624
合 計	補正前	307,086	283,578	31,000	23,954	290,624
	補正分			△ 15,000		△ 15,000
	計	307,086	283,578	16,000	23,954	275,624

(港湾整備事業特別会計)

